

讀者の領分

注

長女水彩画で無期休みの御書。○印は編者の答。抱負の要照のる掲ぐ

■春鳥會々員組織大賛成、條件附にて可成鞏固なる圍跡とされたく希望致候(玉筆生) ■親愛なる『みづゑ』讀者諸君よ水彩畫のスケッチ交換を願ます。未熟ながら一々答禮致します(津市大門町伊藤方春山生) ■洋畫講義録の見本を注文したが送つて来ない。はがきて催促しても其儘である。吾が『みづゑ』にあの様な不信用な廣告は出さぬやうにして貰いたい(鶯枝) ○何かの間違でせう一寸木田氏にお注意します ■同好畫會の展覽會もよいがお手本の模寫陣列は止めて貰へまいか。僕等には何の興味もない(玄入がり生) ■1. 水彩畫階梯は何頁で何程の判ですか? 『みづゑ』文中に挿んである寫眞版も纏ては着色版に願ひます? 丸山先生は雜誌を出される筈ですが本誌と合同してヨリ大なるものを出しては如何です(長野善光寺生) ○1. 菊判半截形二百五十八頁の惣クロースで美しい本です。2. 近き將來には見込がありません。3. 未定です ■會員組織一日も早く御實行ありたし、併し繪て試験されては到底覺束ないのですから其邊は然るべく(高松、久保生) ○水彩畫に熱心で志想の堅固な方なら現在繪が御上手でなくと

も會員となつて頂ける様に致します ■1. 大下先生の水彩風景繪葉書の多摩川及東海道はまだ發行されませんか? 三宅先生の水彩十二月の題名が不明ですが御承知なら知らして下さい(長崎水彩狂) ○1. 昨年一月出版になりましたが直ぐ賣切れて再版は出来ません。2. 只今手元に其繪葉書がありませんから御答が出来ません ■會員組織の實行を希望します □大下先生の畫帖はまだ出ませんか(丸萬人) ○畫帖は廣告にある通りです ■鉛筆畫の素養なきものは水彩畫を學ぶの資格なきなりと有之候が、鉛筆畫は夜分燈火の下にて習ひ得べく候哉(野琴生) ○『みづゑ』第四夜の稽古といふ消息文を御覽下さるやうである、あんな立派な雜誌を目して下さる編者諸君に心から、御禮申上ます(少枯峯) ■『みづゑ』の栢亭先生の御説は面白く拜見します 希くは先生の水彩畫も時々御掲出下さい(本郷淡風生) ■前號に正覺山氏が和歌俳句を入れるを主張されましたが私は大反對。若しそのやうな余白があるなら少しも有益な記事を載せて下さい(南都奥山生) ■『みづゑ』に和歌や俳句やを入れることはカット代り位にして下さい 月刊スケッチのやうになつては困ります(廣島岡田生) ■畫家一ヶ月の収入は大低何程位でせうか、この間は將來畫家にならう

と思ふ人は皆其答を望んでせう(石見孤崖生) ■日本畫家は知りません、洋畫家で中學程度の教師は一ヶ月二十圓から四十圓位迄場處によつて相違があります、新聞社へ出て二十五圓から五六十圓迄但何れも修養の時間はありません。書店の依頼物で版を描くのは割合に収入が多くあります(其人は其人の人氣(敢て技倆とは申しません)) によります、肖像畫では世渡りの上手な先生が多分の収入を得るやうです。眞面目な風景や人物の眞の畫を描いてゐるのでは減多に依頼はなく、よほどの大家にならなければ収入皆無と申のが畫家の眞相であります ■秋のたよりの續稿を早く出して頂戴(彩花女史) ■1. 早く自筆畫の添削批評を受けた候。2. 反對色の重なるものを示された候。3. 初學者の練習に適する彩色畫を挿入され度候。4. 寫生道具の製法を示され度候。5. 寫生のみには同じもの二枚示り描かれれば繪になり不申夫にども後には上達可致候哉。6. 自筆畫の添削を乞ふ時及送る時の手續如何(高鍋K生) ○1. 2. 會員組織の規則の出來る迄お待ち下さい。3. 只今實行中のスケッチの説明ではまだ程度が高過ますか。4. 取調中です。5. 一枚の寫生で出来るやうにやつて御覽なさい、將來上達の成否は可啻勉強次第です(みづゑ) ■毎號玉泉堂から取つておます(みづゑ) ■丁度暗中に燈火を見出したやうでした(足利K、T生) (以下次號)